

科目区分	専門基礎分野	授業科目	地域福祉
講師名	椋 明子	開講年次	2年次 第1学期
単位数(時間)	1単位(15時間)		
授業概要 *講師からのメッセージ	地域包括ケアシステムの推進を背景に、社会福祉において大きな位置を占めるようになった地域福祉について、社会的動向をふまえながら具体的に実践的に学んでいただきたい。		
<p>目的：域福祉について、理論・政策・実践のそれぞれの観点から学び、看護実践に活用できるようにする</p> <p>目標：1. 地域福祉の基本的な考え方、理論・重要な概念、発展の歴史について理解する。</p> <p>2. 地域福祉に関する主要な政策、地域福祉を推進していくための方法とその主体について理解する。</p> <p>3. 地域福祉を実践していく上で重要なテーマである子どもと災害という観点から理解する。</p>			
回	講義内容		
1	1. 地域福祉とは		
2	2. 地域福祉の理念と概念		
3	3. 地域福祉の発展		
4	4. 地域福祉の政策展開		
5 【グループワーク】	5. 地域福祉の推進方法 地域福祉を推進する人々：コミュニケーター、コミュニティソーシャルワーカー、ボランティアコーディネーター、地域住民とボランティア、民生委員、児童委員		
6 【グループワーク】	6. 地域福祉の推進主体 地域福祉を推進する団体：社会福祉協議会、自治会、町内会、社会福祉施設、ボランティア・NPO、当事者組織、セルフヘルプグループ、社会的企業、共同募金会、生活協同組合、農業協同組合		
7	7. 子どもと地域福祉 災害と地域福祉		
8	終了試験 45分		
講義方法	講義・GW(5、6で該当者に来てもらい実際に話し合う等)		
評価方法	筆記試験 100点満点		
テキスト	ミネルヴァ書房：よくわかる地域福祉 <参考図書> 医学書院：系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度 [3] 社会保障・社会福祉		
備考	既習関連科目：地域と暮らし		